

連合自治会ニュース



橋北連合自治会長 山内 満

日頃は地域の発展と活性化、安心安全の為自治会活動にご理解とご協力を頂きお礼を申し上げます。

近鉄川原町周辺総合整備事業は29年度未完了を目指し進められており、地域の発展の起爆剤にしたいと思います。

環境安全部会ではユニバーサルデザインの推進を決め、高齢者、子ども達に優しく道づくりから「ゾーン30」の導入を決め、南警察署管内初の施策として施行認可を受けました。幹線道路出入口に付いて3月中に整備し、区域内道路は次年度に計画されています。関係地域の皆さんとは十分ご理解を得て進めてまいります。

総合街づくり部会で昨年度取り組んだ空き家対策に付いては、今年度は市の条例化整備中であり、これらをふまえて耐用をしていきます。

学校の跡地利用で取り組んだ「施設跡地利用検討委員会」は13回開催し、この間、対市要望書2回提出と、副市長懇談会1回、市長懇談会2回を実施。市長から「年度末に方向性を出す」の回答を得て、本年1月には、分科会3部会で検討結果を市長に報告要望し「基本的に地域の意見は最大限尊重する」と回答を得ました。

今後は市の「総合計画」で26年度から始まる第2次推進計画に予算づける取り組みを強めています。なお地域としては①子ども関連 ②高齢者関連 ③防災・消防関連に関する施設として要望しています。



自治会活動の紹介

川原町第一自治会は東は弥次喜多道中でおなじみの旧東海道、西は国道1号線、南は三滝川、北は橋北通り、長方形の範囲の中にありゾーン30の指定範囲に当自治会全域が含まれます。

近鉄高架化工事により明治橋踏切が高架化され、三滝川左岸堤防道路朝の通勤時間帯交通量が急激に増え、三滝川左岸堤防道路上にある埋め立て、再生ゴミ置き場への搬入が危険となり、四日市橋交番へ朝7時から8時の間、交番署員の立会いをお願いした所つれない返事。交番は何の為にあるの？幸い連合自治会長山内様、顧問市議村山様の助力をえて、路面に白線を引き黄色ポストを立てて頂き、搬入者の通路が確保されました。

「子どもは地区の宝物、お年寄り生き字引」をモットーに自治会運営に臨んでおり、昨年9月ロワレ21四日市にて地区の宝物と生き字引兩名合席し、敬老会“ほのぼのいきき会”のお年寄りの皆様を子ども達の司会進行で“お・も・て・な・し”、鈴鹿吟道会の皆様、当自治会会計鈴木宗嗣さんによる詩吟。のど自慢の皆様によるカラオケ、子ども達の飛び入りのカラオケ。会が終了してもマイクを離さず歌い続ける子ども達「楽しかった、来年も必ず参加します」「今年は参加しなかったけれど、参加された方から“本当に楽しいから”と聞かされ次回は必ず参加します」の有り難いお言葉を頂き役員一同喜んでいきます。

「子どもは地区の宝物、お年寄り生き字引」をモットーに自治会運営に臨んで参りたく、皆様のご支援、ご協力を賜ります様お願いいたします。

川原町第一自治会 会長 青木克行



橋北地区連合自治会

文化・広報部

発行責任者

山内 満

編集責任者

山本 勇三